

無印良品

コーヒーマーカーミル&ドリップ

取扱説明書

保証書付 裏表紙に
あります。

お買いあげいただき、まことにありがとうございました。
この取扱説明書をよくお読みのうえ、正しくお使いくだ
さい。

ご使用の前に「安全上のご注意」を必ずお読みください。

なお、この取扱説明書は使用者がいつでも見ら
れるところに必ず保管してください。

もくじ

安全上のご注意	2~4
お願い	4
各部のなまえとはたらき	5
おいしいコーヒーを飲むために 知っておいていただきたいこと	6
正しい使いかた	6~9
部品について	8
お手入れのしかた	10
仕様	11
保証とアフターサービス	11~12
保証書	12

安全上のご注意

必ずお守りください

…→ (つづく)

●お使いになる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するための安全に関する重大な内容を記載しています。つぎの内容(表示・図記号)をよく理解してから本文をお読みにし、記載事項をお守りください。

表示の説明	図記号の説明
<p>警告 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。</p>	<p> 禁止</p> <p>⊘は、禁止(してはいけないこと)を示します。 具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。</p>
<p>注意 「取り扱いを誤った場合、使用者が傷害*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。</p>	<p> 指示</p> <p>●は、指示する行為の強制(必ずすること)を示します。 具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。</p>
	<p> 注意</p> <p>△は、注意を示します。 具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。</p>

*1: 重傷とは失明や、けが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。
*2: 傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。
*3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペット等にかかわる拡大損害をさします。

警告

<p> 分解禁止</p> <p>改造はしない また、修理技術者以外の方は、分解したり修理をしない 火災・感電・けがの原因になります。 修理はお買いあげの販売店または、メーカー指定のお客様ご相談窓口にご相談下さい。</p>	<p> 警告</p> <p>定格15A以上のコンセントを単独で使う 他の器具と併用すると分岐コンセント部が異常発熱して発火することがあります。</p>
<p> 使用禁止</p> <p>電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差込みが緩いときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。</p>	<p> 水ぬれ禁止</p> <p>水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電のおそれがあります。</p>
<p> 禁止</p> <p>子供だけで使わせたり、幼児の手の届くところで使わせない やけど・感電・けがをするおそれがあります。</p>	<p> 交流100V以外では使用しない 火災・感電の原因になります。</p> <p>交流100V以外禁止</p>

警告

<p> 禁止</p> <p>容器(ボトル)なしで使わない やけどをすることがあります。</p>	<p> ぬれ手禁止</p> <p>ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない 感電やけがをすることがあります。</p>
<p> 接触禁止</p> <p>蒸気噴出し口に触ったり、顔などを近付けない やけどの原因になります。</p>	<p> 無理な扱い禁止</p> <p>電源コードを傷つけたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、たばねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない 火災・感電の原因になります。</p>
<p> 警告</p> <p>電源プラグはコンセントの奥までしっかり差し込む 感電・ショート・発煙・発火のおそれがあります。</p>	<p> 禁止</p> <p>保護スイッチ(ミルスイッチ部)を指などで絶対に押さない けがをするおそれがあります。</p>

注意

<p> 警告</p> <p>電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く 感電やショートして発火することがあります。</p>	<p> 接触禁止</p> <p>ミルケースに手を入れない 内部の刃でけがをすることがあります。</p>
<p> 警告</p> <p>使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く けがや火傷、絶縁劣化による感電や漏電火災の原因になります。</p>	<p> 接触禁止</p> <p>使用中や使用後しばらくは保温板、浄水フィルターなどに触れない やけどの原因になります。</p>
<p> 禁止</p> <p>不安定な場所や熱に弱い敷物の上では使用しない 火災の原因になります。</p>	<p> 禁止</p> <p>壁や家具の近くで使わない 蒸気又は熱で壁や家具を傷め、変色、変形の原因になります。</p>

⚠️ 注意

❗ お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどのおそれがあります。
冷えてから行う

🚫 抽出中にガラス容器(ボトル)を外さない
やけどの原因になります。
禁止

🚫 ガラス容器を載せたまま本体を動かさない
やけどやけがの原因になります。
禁止

🔌 部品の取り付け、取り外し、お手入れするときは、スイッチを切り電源プラグを抜く
けがをするおそれがあります。
電源プラグを抜く

🚫 カッターは鋭利ですので、直接手を触れない
けがをするおそれがあります。
接触禁止

お願い

タンク内に熱湯を入れないでください。
故障・変形の原因になります。

保温板の上にコードを載せないでください。
コードが破損し、火災、感電の原因になります。

抽出直後、すぐにタンクに水を入れないでください。
ヒーターが熱くなっているため、湯口から熱湯・蒸気が出て、やけどのおそれがあります。

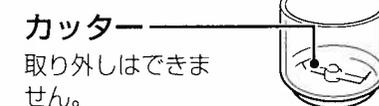
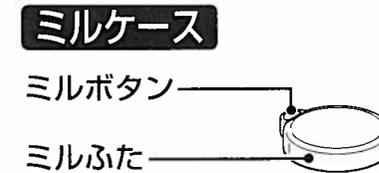
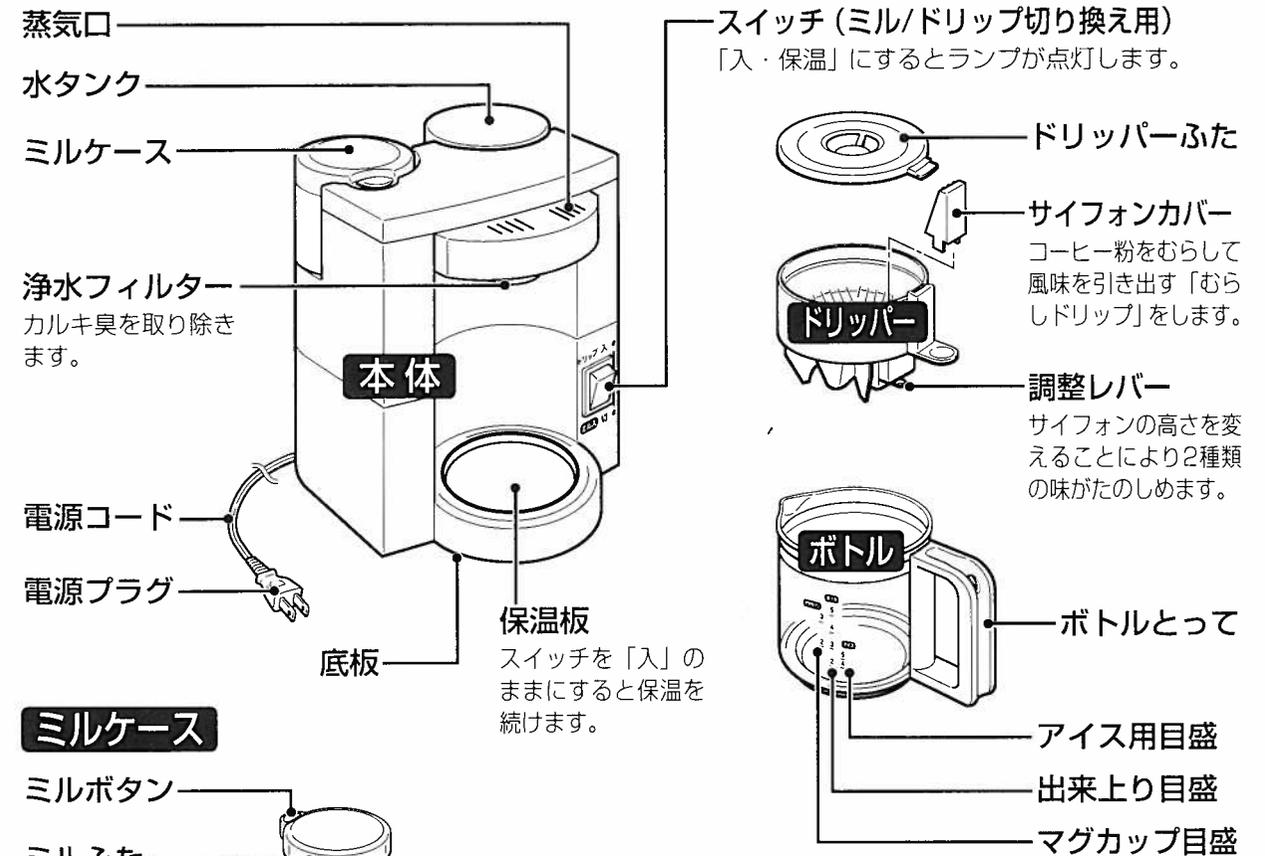
ガラス容器(ボトル)を直接、火にかけたり、電子レンジで加熱したり、傷つけたり、硬いものにぶつけないでください。
破損する原因になります。
割れや欠けが発生したら、すぐに交換してください。

ミルの連続使用・カラびき・カラだきをしないでください。
故障の原因になります。

タンクの中に水以外のものを入れないでください。(牛乳・アルカリイオン水・コーヒー粉など)
故障の原因になります。

ミルケースでコーヒー豆以外はひかないでください。
故障の原因になります。

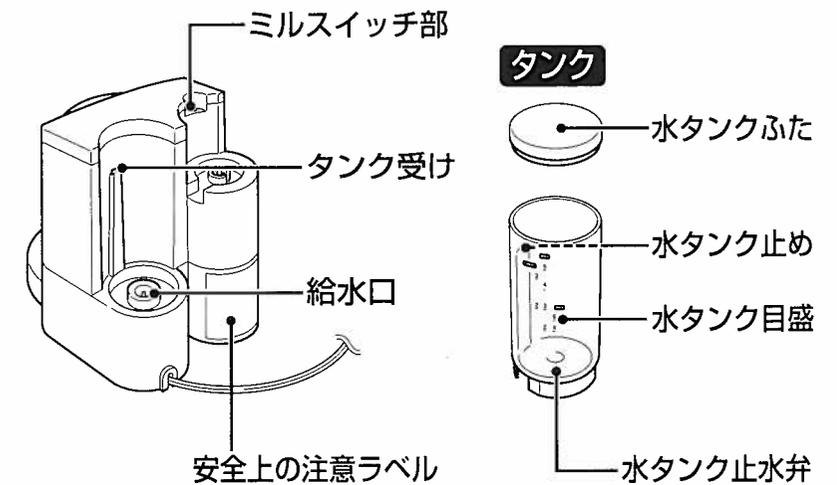
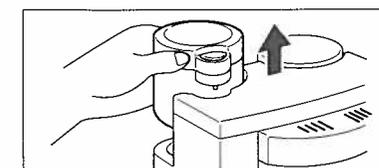
各部のなまえとはたらき



ミルケースのはずしかた



ミルケースを持って、上に持ちあげる。
取り付けるときはミルスイッチ部にミルボタンを合わせてセットします。

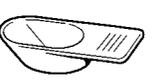


付属品

紙フィルター 5枚



計量スプーン 1個
(すり切り約8g)



おいしいコーヒーを飲むために 知っておいていただきたいこと

はじめて使うときや長期間お使いにならなかったとき

- 本体・ミルクケース以外の部品を水洗いし、水だけで1～2回ドリッパーしてください。このとき、ボトル内に黒い粉が混ざる場合があります。浄水用の活性炭ですが無害であり、使用上差しつかえありません。
- 使いはじめは、プラスチックのにおいがすることがありますが、しだいに少なくなります。

コーヒー豆・粉について

- コーヒー豆や粉は新鮮なものをお使いください。
- 使わないコーヒー豆や粉は、密封して冷蔵庫に入れて保存してください。特に粉は湿気を吸いやすいので気をつけましょう。

保温について

- 15分以上の保温はしないでください。コーヒーの風味が損なわれます。

コーヒーカップについて

- 熱いコーヒーを飲むために、コーヒーカップは温めておきます。

コーヒーの最大抽出量について

- 最大5人分まで抽出できます。
- 最大量を超えて抽出すると、ボトルからコーヒーがあふれることがあります。

コーヒーを入れる水について

- 水道水を使います。湯やアルカリイオン水は使わないでください。水の量はタンクの水量目盛を使って量ります。



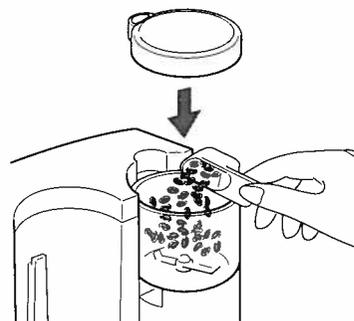
正しい使いかた

(つづく)

コーヒー豆をひく

1 ミルクケースにコーヒー豆を入れ、ミルクふたをする

- 計量スプーンすりきり5杯をこえるコーヒー豆を入れしないでください。ミルク用モーターが故障する原因になります。
- ミルクふたはしっかりしめてください。ミルクふたがあいていると、豆が飛び散ります。

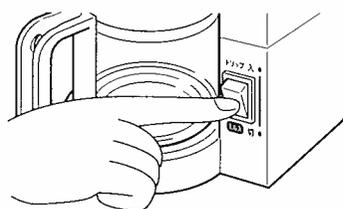


コーヒー豆の標準使用量 (豆の量は お好みで加減してください)

できあがりカップ数	2カップ	3カップ	4カップ	5カップ
コーヒー豆の量 (計量スプーンすりきり)	2杯(約16g)	3杯(約24g)	4杯(約32g)	5杯(約40g)

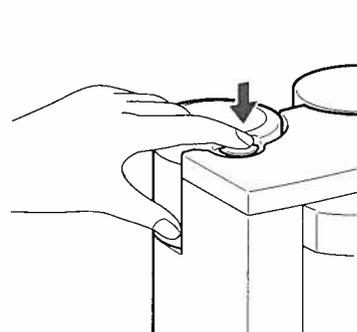
2 スイッチを「**ミルク入**」切にして、電源プラグを差し込む

- スイッチが「ドリップ・入」になっているとヒーターが通電され、保温板が熱くなります。



3 ミルクふたを手で押さえ、ミルクボタンを押して豆をひく

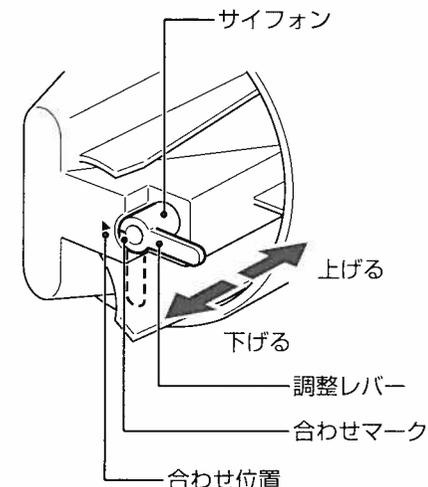
- 約10秒間押します。
- 「約10秒」は中びきのめやすです。ミルク時間は、豆の種類やお好みにより加減してください。
- スイッチが「ドリップ・入」になっていると、ミルクボタンを押しても、コーヒー豆はひけません。
- ミルクボタンを押して終わってもしばらくの間は、中のカッターが回っていますので、完全に止まってから、ミルクふたをはずしてください。
- 20秒以上ひかないでください。微粒が多くなり、紙フィルターが目づまりして、コーヒーがあふれることがあります。



ドリッパーを準備する

サイフォン高さ調節

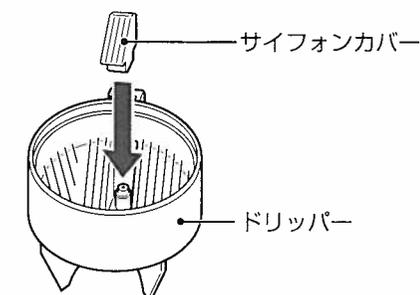
- サイフォン高さは高・低の二段階に調節できます。お好みによりセットしてください。
- ドリッパーの合わせ位置にサイフォンの合わせマークを合わせて上・下に移動し調整レバーを横に向けて固定してください。
- 調整レバーを上げたときは、コーヒーのむらし時間が長くなります。下げたときは、むらし時間が短くなります。



サイフォンカバーのセット

サイフォンカバーはドリッパーに、確実にセットしてご使用ください。

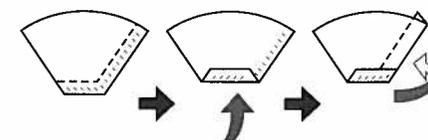
- サイフォンカバーをドリッパーにしっかりセットしていない場合、または、サイフォンカバーなしでご使用になりますと、むらしドリップができません。
- サイフォンカバーは紛失しないようにしてください。



紙フィルターのセット

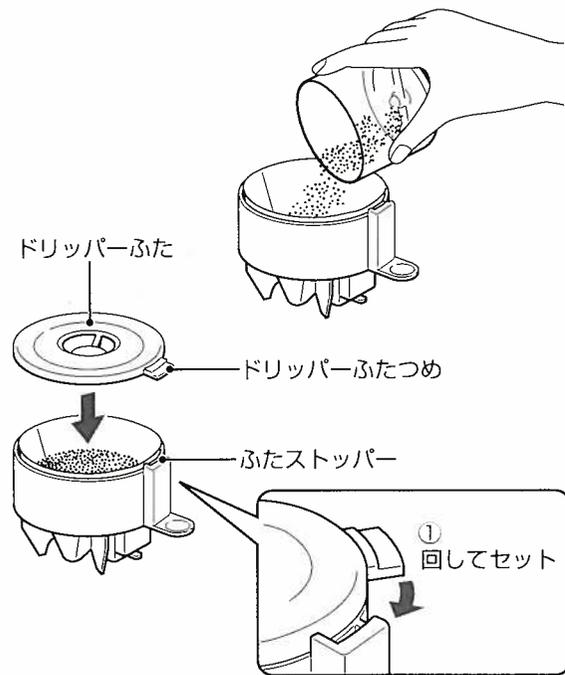
紙フィルターをセットします。

- 市販の1×2、102または4カップ用の紙フィルターをお求めください。
- 紙フィルターの端を図のようにミシン目にそって折り、ドリッパーに合うようにはめ込みます。



ドリッパー・タンクをセットする

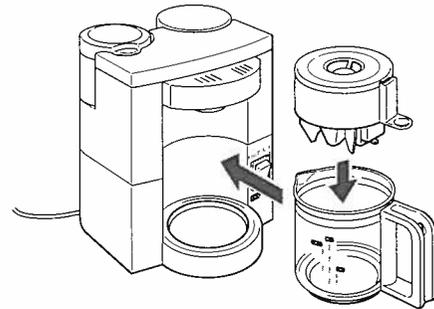
- 1** 紙フィルターをセットしたドリッパーに、ひいた粉を入れドリッパーふたをセットする



ふたストッパーにドリッパーふたつめを、矢印①の方向に回してセットします。

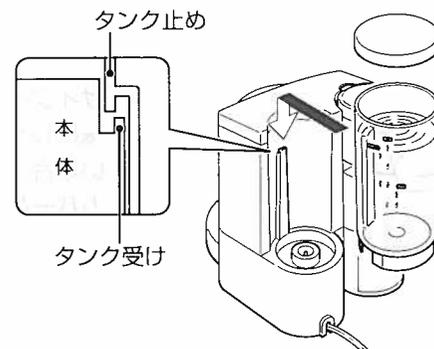
※市販のコーヒー粉を使うときは、紙フィルター用の粉(中びきまたは細びき)を使ってください。コーヒー粉の使用量は、6ページのコーヒー豆の標準使用量と同じです。

- 2** ドリッパーをボトルにセットし、保温板にのせます



- 3** 水タンクに水を入れ、本体にセットしタンクふたをかぶせる

タンク受けとタンク止めは図のようにセットし、根元までしっかりと入れてください。



- 5カップをこえる水は入れないでください。ボトルからコーヒーがあふれます。

部品について

お買い上げの販売店でお買い求めください

浄水フィルター(消耗部品)

1日1回のご使用で約2年が目安です。浄水効果が少なくなりましたら交換してください。

部品コード	78909511
標準価格	900円(税別)

ボトル(ボトルとしてはついていません)

破損した場合お求めください。

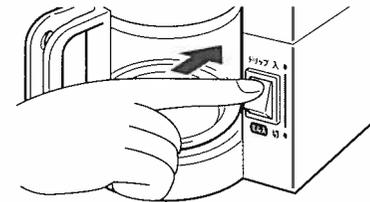
部品コード	78909512
標準価格	1,600円(税別)

ボトルとして

部品コード	78909513
標準価格	900円(税別)

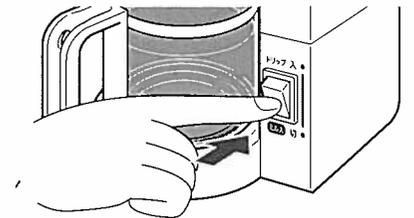
コーヒーを抽出する

- 1** スイッチを入れます



- 約40秒~60秒で浄水フィルターから湯が出はじめます。
- 通電中は、水のつぎ足しをしないでください。
- 途中で使用を中止するときは、スイッチを「切」にしてください。

- 2** ドリップが終わったらスイッチを切りコーヒーを注ぎます



- 強い噴出が数回あったあと1分後ぐらいでできあがりです。
- ご使用後は、スイッチを「切」にし、差込みプラグを持ってコンセントから抜いてください。

標準使用量とできあがり時間

カップ数	コーヒー粉の量(計量スプーンすり切り)	できあがり時間(室温20℃)
2カップ	2杯(約16g)	約5分
3カップ	3杯(約24g)	約7分
4カップ	4杯(約32g)	約9分
5カップ	5杯(約40g)	約11分

- マグカップのときは1カップあたり、1.5杯の粉をお使いください。

続けてコーヒーを作るとき

1. 本体がさめるまで(約5分間)待ちます。
 - ドリップ後、すぐに水を入れるとヒーターが熱くなっているため、浄水フィルターから蒸気が噴出することがあります。
2. 正しい使いかたの手順に従って作ってください。

アイスコーヒーを作るときは

- アイスコーヒー用の粉を使い、タンクの水量を「アイス」にセットしてください。
- ドリップが終わりましたら、氷を入れたコップに注ぎ、冷して召しあがりください。

お手入れのしかた

警告



水ぬれ禁止

本体は水につけたり、水をかけたりしない
ショート・感電のおそれがあります。

注意



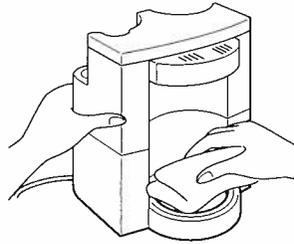
冷えてから行う

お手入れは冷えてから行う
高温部に触れ、やけどのおそれがあります。

- お願い
- みがき粉やたわし、ベンジン・アルコール・シンナー、化学ぞうきん、住宅用・住宅家具用合成洗剤、カビ取り用洗剤などは使わないでください。故障や変形の原因になります。
 - ボトル以外は湯で洗わないでください。変形の原因になります。
 - 食器洗い乾燥機や食器乾燥器を使わないでください。変形や割れの原因になります。

本体

- 台所用中性洗剤に浸した布を固くしぼってふき、洗剤が残らないようにふき取ります。
- 保管するときは、抽出が終わったあと2~3分空のまま通電し、本体内部を乾かします。



タンク・タンクふた・ドリッパー ドリッパーふた・ボトル サイフォンカバー

台所用中性洗剤を入れた水、またはぬるま湯に浸したスポンジで洗い、洗剤分が残らないようによくすすぎます。
サイフォンカバー、ドリッパーふたは取り外して洗ってください。

ミルクケース・ミルクふた

注意



接触禁止

ミルクケース内のカッターは鋭利なので直接手を触れない
けがの原因になります。

乾いたふきんでコーヒー粉をふき取ります。

浄水フィルター

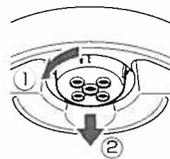
月に1回程度、水ですすいでください。
水質により、水あかや汚れが付くことがあります。



浄水フィルター・サイフォンカバーの取り外し、取り付けかた

浄水フィルターの外しかた

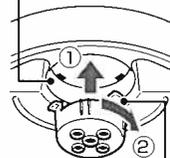
- 浄水フィルターを矢印①の方向へ回し、②下へ外します。



本体凹部

取り付けかた

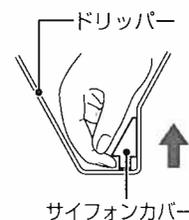
- 本体を支え浄水フィルターをつめ部を本体凹部に入れ、矢印①の方向へ押しながらか矢印②の方向へ回します。



浄水フィルターつめ部

サイフォンカバーの外しかた

- 指先で上方へずらしながら外します。



サイフォンカバー

取り付けかた

- サイフォンカバーをドリッパーのサイフォンにセットします。
- 矢印の方向へ奥までしっかりとセットしてください。



サイフォン

仕様

電源	交流100V 50-60Hz共用				
外形寸法	幅22.2cm×奥行21.1cm×高さ26.8cm				
質量	約2.1Kg				
ドリッパー	消費電力	505W	ミル	消費電力	100W
	定格容量	5カップ 700ml		容量	40g (5人分)
	温度ヒューズ	109℃、117℃		定格時間	30秒

保証とアフターサービス (必ずお読みください)

ご不明な点や修理に関するご相談は

修理に関するご相談ならびに、お取り扱い・お手入れに関するご不明な点は
お買いあげの販売店にご相談ください。

ご転居されたり、ご贈答品などで販売店に修理のご相談ができない場合

株式会社
良品計画

お客様でんわ
03-3989-5200

東芝家電修理ご相談センター

フリーダイヤル
0120-1048-41
365日・24時間受付

※フリーダイヤルは、携帯電話・PHSなど一部の電話ではご利用になれません。

保証書 (一体)

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買いあげ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買いあげの日から1年間です。

補修用性能部品の保有期間

- コーヒーメーカーミル&ドリップの補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後5年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

修理を依頼されるときは

ご使用中に異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、スイッチを「切」にして、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買いあげの販売店にてご連絡ください。

■保証期間中は

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

■保証期間が過ぎているときは

保証期間経過後の修理については、お買いあげの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望により有料で修理させていただきます。

持込修理

■修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。

技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

保証とアフターサービス (つづき)



愛情点検

このような
症状はあり
ませんか。

●長年ご使用のコーヒーマーカーミル&ドリップの点検をぜひ!

- 本体が異常に熱い。
- 電源コードや電源プラグが異常に熱い。
- コゲくさいにおいがする。
- スイッチのランプが点灯中、電源コードを動かすと電源が入らないことがある。
- その他の異常・故障がある。

ご使用
中 止

故障や事故防止のため、スイッチを「**ミル入** 切」にして、電源プラグをコンセントから抜いて、必ずお買いあげの販売店に点検・修理をご相談ください。ご自分での修理は危険です。絶対に分解しないでください。

コーヒーマーカーミル&ドリップ保証書 持込修理

形名											
★お名前	みりがな 様										
★お住居	〒□□□-□□□□										
★保証期間	1年		★お買いあげ日 □□年□□月□□日から								
★取扱販売店	住所・店名 電話										

株式会社
良品計画 〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様センター 03-3989-5200

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。

保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買いあげの販売店に修理をご依頼ください。

★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

1. 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
- (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
 - (ロ) お買いあげ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
 - (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、虫害、虫害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。

- (ニ) 本書のご提示がない場合。
 - (ホ) 本書にお買いあげ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
 - (ヘ) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。
 - (ト) ご使用による容器の汚れ。
2. 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
3. 本書は日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
4. ご転居の場合は事前にお買いあげの販売店にご相談ください。
5. ご贈答品などで本保証書に記入してあるお買いあげの販売店に修理がご依頼できない場合には、東芝家電修理ご相談センターへご相談ください。

修理メモ	修理年月日	修理内容	担当
	年 月 日		
	年 月 日		

※ この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間経過後の修理についてご不明の場合は、お買いあげの販売店または東芝家電修理ご相談センターにお問い合わせください。

※ 保証期間経過後の修理、消耗性部品品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

販売元
株式会社
良品計画

〒170-8424 東京都豊島区東池袋4-26-3
お客様センター 03-3989-5200

製造元
株式会社 **東芝** 家電機器社

〒105-8001 東京都港区芝浦1-1-1 (東芝ビルディング)